

全国薬草シンポジウム2014 in HIDA  
研修事業成果報告書・写真集

# 薬草の力を地域の力に

開催日時：平成26年5月31日(土)～6月1日(日)  
開催場所：岐阜県飛騨市



小岱山薬草の会

今回で第3回目となる全国薬草シンポジウム  
(第1回目は玉名市で開催)

Do you know YAKUSO?



全国薬草2014 in  
シンポジウム HIDA

薬草の力を地域の力に

5月31日～6月1日

会場：HIDA 飛騨市立総合体育館  
〒507-8501 岐阜県飛騨市玉名町1-1-1  
TEL: 0578-32-1111 FAX: 0578-32-1112



**案内パンフレット**

**5月31日のプログラム**

11:00 開会式 飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏

12:30 飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏 による挨拶

13:15 飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏 による挨拶

13:45 飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏 による挨拶

14:00 基調講演  
**薬草でまちおこし 健康おこし**  
 飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏

15:15 パネルディスカッション  
 飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏

17:00 飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏 による挨拶

18:00 薬草料理交流会  
 飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏

20:00 閉会式 飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏

**6月1日のプログラム**

9:00 自由席  
**薬草を学ぶ 健康まちめぐり**  
 飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏

14:00 自由席  
 飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏、飛騨市文化・芸術振興課長 高橋 隆夫 氏

今回のシンポジウムは、2日間かけた飛騨市あげての大イベントでした。





飛騨市文化交流センター正面玄関

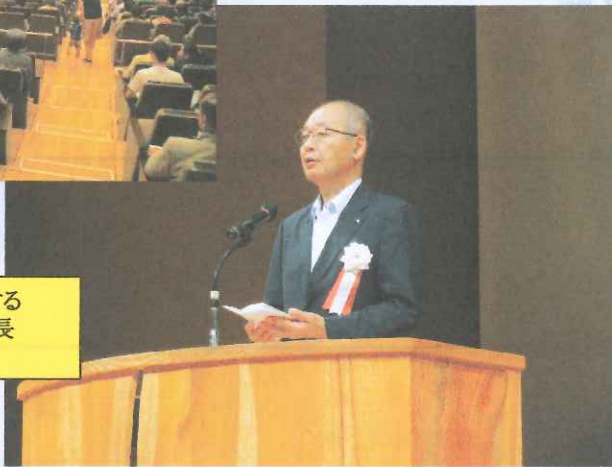


飛騨市役所職員による案内と受付(揃いのユニフォームで案内)



700名の参加者でほぼ満員の文化交流センター

開会のあいさつをする  
井上久則 飛騨市長  
(実行委員長)





町づくりは健康な体あってこそ  
ミネラル不足の現代に  
薬草の力を地域の力に！



パネルディスカッション

パネラー  
 熊本:小岱山薬草の会  
 徳島:月ヶ谷温泉月の宿  
 長崎:島原薬草の会  
 岐阜:日本絵手紙協会  
 岐阜:かわい野草茶研究グループ

玉名・小岱山薬草の会  
 宮永マス子会長は、  
 食べにくいと思われがちな薬草を  
 美味しく調理する方法を紹介。



小袋山薬草の会活動紹介パネル展示  
多くの参加者に活動内容などを紹介

ロビーの薬草関連商品販売と活動紹介コーナー



薬草関連商品販売コーナー  
地域の特性を生かした商品が  
次々に開発されていました。

#### 薬草講演会の感想

### 薬草栽培の科学的取組み

- ◆ 飛騨市の薬草の取組みは17年前から、薬草茶の開発・販売を実施。ここ数年前、村上先生の講演を聞き、薬草料理に興味を持つ。
- ◆ 飛騨市役所が中心となり、薬草が生育する自然環境調査から仕切り直し。
- ◆ 気温、湿度、土壌などの科学的調査とともに、栽培に適する堆肥づくりなどを地場のアルプス製薬と共同研究。製薬産廃を再利用して地元の土壌に合う堆肥を開発製造販売。

### 薬草料理開発とPR活動

- ◆ 地元の高級料亭と共同で薬草料理の開発を実施。この料亭は毎月市内の祭りを中心とした組織の重役たちの会合場所で、ここで薬草料理を試食しながら、薬草料理を広めた。
- ◆ さらに、薬草料理の先行地である熊本玉名市、徳島上勝町、長崎島原市を数回訪問し、研修を重ねてきた。
- ◆ 薬草と薬草料理をさらにPRするため、地元の絵手紙同好会とタイアップし、薬草の勉強会を重ね、絵手紙を作って底辺の拡大に努めた。

## 薬草料理交流会



講演会終了後、隣接の古川町公民館で、薬草料理交流会開催。会場には300人前の薬草料理が中央テーブルを埋め尽くしていました。中央テーブルの料理は、1軒の地元高級料亭が総力上げて担当。壁側に並ぶ料理は地元の飲食店などが一品ずつ提供。

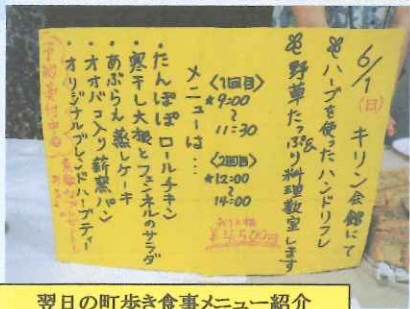


会場入り口の薬草酒試飲コーナー市職員が作り方・効能などを解説良く勉強されていました。

## 飛騨絵手紙同好会



大型絵手紙の薬草紹介季節ごとの薬草を絵手紙に書いて友人知人に紹介し薬草知識向上に



翌日の町歩き食事メニュー紹介



開会挨拶をする飛騨市議会議長(副実行委員長)



メナモミとヨーグルトの蜂蜜レモンソース



シヤクのごま入り白あえ



イタドリだらけのサラダ



海老のおオバコ揚げ



しいたけ・おオバコ真丈



ウイキョウ・メナモミの玉こんにゃく



タンポポク豚バラ巻き

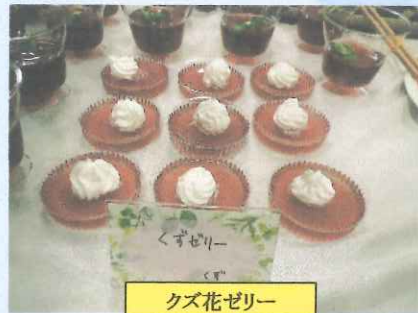


エゴマ豆腐





三色真丈串(アマドコロ・トウキ・スギナ)



クズ花ゼリー



イタドリ酢の物



山ぶどうゼリー



エゴマのサラダ



ウドかき揚げ



ほたるいか・ウド粉末串



ウドきんぴら



鳥もも葉草焼(ウド・ギョウジャニンニク)



こも豆腐のフキみそ焼き



ヒメタケみそ



コシアブラだし巻き卵



ヨモギ天ぷら



アマドコロとワラビのおひたし



大根煮物(エビスグサ・アマドコロ)



たまご豆腐(ノビル)



大麦若葉 オオバコ  
真丈  
大麦若葉 オオバコ  
大麦若葉・オオバコ真丈

ナツメ煮

厚焼きサーモン巻きアマドコロ

ムカゴ真丈



ひじきのみそ焼き(クズ・スギナ)

イタドリ寄せもの

薬草飛騨牛巻き  
フキノトウ  
オオバコ  
スギナ  
薬草飛騨牛巻き(フキノトウ・オオバコ・スギナ)



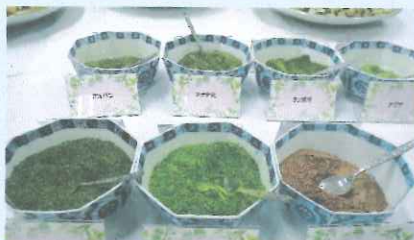
薬草カレー  
(スギナ・ヨモギ・イタドリ・クズ  
タンポポ・カキドオシ・ウド  
クロマメ・ユキノシタ)



ノビルの酢のもの



薬草粉末のふりかけ  
スギナ・タンポポ・メナモミ・ギョウジャニンニク・大麦若葉・ノブドウ



彩り薬草だんご  
(キビ・ヨモギ新芽・赤米・クズ花)



オオバコパン



山椒の葉  
ヨモギ新芽だんご  
(山椒の葉入り味噌をつけて)



オオバコマフィン・エゴママフィン



ヨモギシフォンケーキ



メナモミワッフル



クズ入り野草茶



薬草揚げ餃子(トウキ・タンポポ・シヨウガ)



スギナ天ぷら



ユキノシタ天ぷら



ソバ実 ぼん菓子



地元飲食店さんのコーナー



試食しコメントする村上先生



熱心にコメントを聴く飛騨市長



参加者と懇談・交流する薬草の会会員

## 薬草料理交流会の感想

- ◆ 地元の特産物エゴマや山菜を使った料理が多くみられた。
- ◆ 私達の身近に生えている野草(薬草)を使い、独自に工夫し、高級料亭でも使える料理としている。
- ◆ 何よりも若い方が懸命に料理やスイーツに取り組んでいる純真な姿がまぶしかった。
- ◆ 玉名の料理店・温泉旅館へ、これらの料理を紹介したい。



反省会

講演会と交流会の反省を夜が更けるまで、、、



2日目 6月1日(日)

飛騨市の旧市街(コンビニ・スーパー無し、寺より高い建物禁止)

## 村上先生とあるく 薬草さんぽ



飛騨古川の古い街並みを  
めぐりながら 薬草観察会



ヨモギのリース  
(市民の手づくり)



薬草のディスプレイと説明



無料休憩所内には薬草講座のビデオを常時放映、薬草茶無料ふるまい





旧市街の中心部はあちこちに  
薬草関連商品の販売コーナー

子供達むけの薬草クイズ



町なかの家の玄関横に飾り付けられた  
薬草ディスプレイ

鯉が泳ぐ瀬戸川沿いの薬草飾り

## 薬草を学ぶ健康まちめぐり感想

- ◆ 飛騨市役所で作成した「薬草を学ぶ健康まちめぐりMAP」を駅頭や町角で入手し、自由散策できるような仕掛け。
- ◆ 旧市街の町なかで32種のイベント点在。  
(薬草さんぽ、モグサ作り体験、薬草湯、薬草種と苗の無料配布、薬酒試飲、薬草料理など)
- ◆ まさにこの日は町を挙げての、薬草おもてなし日となり、感動の連続でした。
- ◆ 効能だけでない、薬草の持つ力を感じました。

## まとめ

- ◆ 薬草活用の全国的広がりを体験
- ◆ 薬草栽培の科学的アプローチの必要性
- ◆ 薬草料理の底知れぬ種類の多さを実感
- ◆ 薬草料理の魁となった玉名市も負けられない
- ◆ 飛騨市民のおもてなしに感動・感謝

飛騨市の皆さんありがとうございました



小岱山薬草の会